

県政の動き

12月14日(金)～2月10日(日)

12月18日(火)

★観光まごころ県民運動 会長表彰

12月19日(水)

★県脳脊髄液減少症勉強会

1月11日(金)

★桜島火山爆発総合防災訓練

1月11日(金)

★県漁業振興大会・県青年・女性漁業者活動実績発表大会

1月18日(金)・19日(土)

★鹿児島島の夕べ、鹿児島フェア

1月24日(木)

かごしまグリーンツーリズムフォーラム2012

1月26日(土)

鹿児島島の生物多様性を語る

～自然環境保全活動発表会～

1月26日(土)

かごしま就農・就業相談会

2月1日(金)～3日(日)

★フラワーフェスティン かごしま2013

2月2日(土)

かごしま地域塾推進大会

2月2日(土)

★緊急就職面談会

2月4日(月)

★かごしまおごじよ委員会

2月5日(火)

人権同和問題県民のつどい

2月6日(水)

★知事表彰「スポーツ部門」表彰式

2月7日(木)

福祉の職場就職面談会

2月7日(木)

北方領土返還要求鹿児島県民集会

2月9日(土)

ハンセン病問題に関するシンポジウム

★は写真入りで紹介

12月18日(火)

観光まごころ県民運動 会長表彰



まごころのこもったおもてなしやきれいな観光地づくりなど、本県を訪れた観光客を温かく迎える「観光まごころ県民運動」で功績のあった個人や団体への表彰式が県庁知事室で行われ、個人・団体の5人が、観光まごころ県民運動推進会議の会長である伊藤知事から表彰状を授与された。

表彰された方々は、私有地内の観光スポットの開放や心のこもったサービスを提供するなど、いずれも観光客の方々が「再び訪れたい」と思うような「観光かごしま」づくりのために大いに貢献されており、今後も本県観光振興のけん引役として、さらなる活躍が期待される。



1月11日(金)

桜島火山爆発総合防災訓練



桜島の大爆発による火砕流や噴石、火災などに加え、鹿児島湾を震源とする震度6弱の地震や津波への警戒を想定した「平成24年度桜島火山爆発総合防災訓練」を鹿児島市および垂水市で実施した。

当日は「地域の連携による防災力の向上」をテーマに、防災関係機関、医療・福祉施設、小・中学校など149の団体と地域住民の方々、合わせて約4,500人が参加した。

訓練では、自主的な避難行動と地域住民による島外避難訓練のほか、自主防災会を加えた合同救護訓練などを行った。また、今回新たな訓練として、避難所での健康相談、災害ボランティアによる活動訓練および漁業協同組合と連携した漁船による避難訓練などを実施した。



県漁業振興大会、県青年・女性漁業者 活動実績発表大会



本県の漁業関係者が一堂に会し、強く連携して漁業の振興を図るとともに、広く県民の漁業に対する理解を促進することを目的とした「第43回鹿児島県漁業振興大会」をかごしま県民交流センターにおいて開催した。

大会では、水産功労者や水産物品評会受賞者への表彰などが行われた。

また、併せて開催された「第59回鹿児島県青年・女性漁業者活動実績発表大会」では、漁業者の研究・実践活動について県内各地域の代表者4人が発表し、ねじめ漁業協同組合の小浜洋志さんと奄美漁業協同組合の泉扶代子さんが、東京都で開催される全国大会へ出場する県代表に決まった。



鹿児島の夕べ、鹿児島フェア



東京都内のホテルにおいて、鹿児島の特産品や観光のPRを行う「鹿児島の夕べ」を開催し、鹿児島にゆかりのある方など約800人が出席した。

今回は「本物。鹿児島県くしの宝庫かごしま〜」をテーマに、県産の農林水産物や特産品、郷土料理などの紹介・提供を行った。伊藤知事は大島紬に身を包み、本県の食の魅力などをPRした。

また翌日には、イトーヨーカドーアリオ亀有店で開催された「鹿児島フェア」のステージイベントにおいて、丹下副知事が県経済農業協同組合連合会や県漁業協同組合連合会の幹部らと共に、会場のお客さまに、春野菜やカンパチなどの県産品や観光の魅力をPRした。



フラワーフェスタ イン かごしま2013



県産花きを中心とした装飾展示をはじめ、フラワーアレンジや鉢植えの体験教室など、「花のある暮らし」をテーマとした花に関するイベント「フラワーフェスタ イン かごしま2013」がかごしま県民交流センターをメイン会場に開催された。

会場は約2万本の花で彩られ、「一足早い春を感じられた」と、来場した多くの県民の方が花との触れ合いを楽しんだ。

サブ会場となった天文館ぴらもーでは、「フラワーバレンタイン」をテーマに、チーム対抗で花のオブジェを制作する「フラワーデザインかごしまカップ」を開催。通りを行き交う人が大勢足を止めて見物するなど、花の持つ魅力をPRする良い機会となった。



緊急就職面談会



相次ぐ企業の撤退および規模縮小などにより離職を余儀なくされた方、ならびに県内での就職を希望される方に、企業との面談の場を提供し、早期の再就職を支援するため、県庁講堂において就職面談会を開催した。

当日は、52社の企業と143人の参加者があり、積極的に企業ブースを訪れ担当者の説明を熱心に聞く姿が見られた。

また、ハローワークによる職業相談、農林水産業への就労相談、職業訓練の相談および離職者の不安を和らげるこころの健康相談も行った。



かごしまおごじよ委員会



女性の知恵や感覚を県政に一層活かすため、県政全般について政策提言を行う「かごしまおごじよ委員会」の第1回目の委員会を開催した。

委員会には、公募により選考した方々や各分野で活躍している方々など40人が出席し、観光や農業、医療・福祉、教育などについて、活発な意見交換が行われた。

今後、おおむね1年程度かけて議論を行い、提言を取りまとめることにしている。



知事表彰「スポーツ部門」表彰式



平成24年度に国際大会、全国大会などのスポーツ大会で優秀な成績を収め、本県スポーツの振興に貢献した個人16人、団体3団体に対して鹿児島県知事表彰「スポーツ部門」の表彰式を実施した。

伊藤知事は「県民に大きな感動と活力を与えていただいた。日本のリーダーとしてますますの活躍を期待したい」と祝福した。

受賞者を代表して、岐阜国体の陸上競技で優勝した立山紀恵選手（筑波大）が「多くの方々への応援で今回の成績を収めることができた。桜島のように堂々と日本、世界に存在を示し、これまで以上に努力を重ねていきたい」と力強く語った。

